

なごや市会だより

広報

名古屋市の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和2年(2020年)5月 第170号

2月定例会特集号

2月定例会は、2月19日から3月17日までの28日間にわたって開かれ、令和2年度予算などの市長提出案件83件、議員提出議案5件についての審議などを行いました。また、市内での新型コロナウイルス感染症に関連する患者の発生・拡大を受け、緊急質問をはじめさまざまな対応を行いました。

名古屋市区

検索



名古屋市区ウェブサイト(市会情報)▶

2月定例会の日程

開会	2/19 本会議	2/26 本会議	2/27~3/3 常任委員会	3/4~9 本会議	3/10~16 常任委員会	3/17 本会議	閉会
	市長提出案件について 市長より提案説明	緊急質問 (→詳細は、1面) 個人質疑 (→詳細は、2面)	令和2年度予算に関係 のない案件について 審査	代表質問・個人質問 (→詳細は、2・3面) 令和2年度予算に関係のない 案件について議決など	令和2年度予算及び 関連議案などについて 審査	令和2年度予算及び 関連議案などについて 議決	

新型コロナウイルス感染症への対応として緊急質問などを実施

■2月26日の本会議では、急きょ日程を追加して、新型コロナウイルス感染症に関する本市の対応について緊急質問を行いました。

○2月26日の本会議では、各会派を代表して、北野よしはる議員(自民)・森ともお議員(民主)・手塚将之議員(減税)・木下優議員(公明)・岡田ゆき子議員(共産)が、「今回の新型コロナウイルス感染症に関する本市の対応」について緊急質問を行いました。これは、東海豪雨災害のあった平成12年以来、約20年ぶりのことです。

緊急質問の 主な内容

- デマなどの不正確な情報に対してホームページ等で注意喚起を!
- 新型コロナウイルスへの基本方針を打ち出して早急な対応を!
- 局面の変化に合わせて受診目安などの適切な情報提供を!
- 市民の安心・安全や感染拡大防止のために検査体制の強化を!
- 患者受け入れに協力してくれる医療機関に本市として支援を!
- 高齢者や子どもなどの配慮が必要な方に対し、今後マスクの備蓄を!
- 休校措置が取られた場合も受験生が不利にならない対応を!
- 感染拡大防止のために市バスや地下鉄、駅などのアルコール消毒を!
- 市民サービス継続のために職員へのマスク配布や時差出勤の実施を!
- 医療機関の体制整備のために国や県にも財政措置の要求を!

■新型コロナウイルス感染症を受けて追加提出された以下の3件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を全市一丸となって防止するための条例

全市一丸となって新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止に向けた取り組みを推進するため、新型コロナウイルス感染症のまん延の防止に関する市・事業者・市民の責務などを定めるものです。

市の責務

- 正しい知識の普及啓発と情報の収集・整理・発信に努める。この場合、感染者などの人権を尊重しなければならない。



市民の責務

- 正しい知識を持ち、感染症拡大の防止に十分に注意を払うよう努める。



事業者の責務

- 正しい知識を持ち、管理する場所での感染症の発生やまん延の防止に努める。
- 従業員による感染拡大の防止に向け、市が行う情報提供の求めなどが円滑に行われるよう努める。



- 市長は感染が疑われる者に対し、健康状態などの情報提供を求めることや不要不急の外出をしないよう協力を求めることができる。

中小企業の支援に関する補正予算(2件)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて売上高などが減少している中小企業の支援として、融資に係る信用保証料のおおむね3年間分を免除するため、名古屋市信用保証協会に対して令和2年度に補助を行うための債務負担行為を設定するものです。

限度額: 14億5,400万円



債務負担行為とは?

複数年度にわたる契約の締結などにより、翌年度以降に債務を負う内容をあらかじめ予算で定めておくものです。

■このほか、議会の役割を果たしつつも、感染症対応の行政機能を停滞させず、さらなる感染拡大を防止するため、さまざまな対応を行いました。

○当局・議会ともに新型コロナウイルス感染症への対応に注力していくため、令和2年度予算及び関連議案に係る常任委員会の審査を当初の予定から2日間短縮する日程変更

○新型コロナウイルス感染症への対応に当たっている職員の負担を軽減するため、本会議における質問時間の短縮や委員会運営に支障のない範囲での出席説明員の調整

○本会議・委員会におけるアルコール消毒液の配備をはじめとした感染拡大防止策や、3月2日から当分の間の傍聴自粛のお願い など

令和2年度予算を可決(総額2兆7,481億円)

■「令和2年度名古屋市一般会計予算」はじめ令和2年度各会計予算18件については、いずれも全会一致または賛成多数により原案どおり可決しました。

■「令和2年度名古屋市高速度鉄道事業会計予算」については、全会一致により附帯決議(強い要望・意見)を付して原案どおり可決しました。



提出案件の賛否については2・3面、令和2年度予算の内容などについては4面をご覧ください。